

令和5年7月 北秋田市長記者会見

令和5年7月28日（金）午後1時00分
市役所本庁舎 大会議室

1. 令和5年7月14日からの大雨被害状況について . . . [資料1](#)
2. 秋田内陸線の利用促進について . . . [資料2](#)
3. 伊勢堂岱遺跡ジュニアボランティアガイドについて
4. 「平和首長会議原爆ポスター展」の開催について
5. 「北秋田市 就職・移住相談会」の開催について . . . [資料3](#)
6. 「第51回合川まと火・第42回合川ふるさとまつり」について . . . [資料4](#)

その他

- ・ 8月の行事予定

1. 令和5年7月14日からの大雨被害状況について

7月14日から16日にかけて断続的に降り続いた大雨により、市内各地で被害が発生いたしました。このたびの大雨により、被災された全ての皆様に心からお見舞いを申し上げます。

7月24日現在の被害状況につきましては、住家被害が床上浸水1件、床下浸水1件の計2件となっております。

公共土木施設関係では、河川への土砂流入や道路の路肩決壊などが発生し、河川は5河川8か所、道路は6路線9か所、被害額が2億6,697万円となっております。

農林関係では、農地の冠水による農作物の被害が発生し、水稻515ha、野菜その他41haの計556ha、被害額が7,664万2千円となっております。

また、農地・農業用施設においては、法面崩壊や決壊などが発生し、農地41か所、水路37か所、農道9か所、揚水機10か所、ため池1か所、の計98か所、被害額が2億1,304万円となっております。

林道においては、路肩決壊や土砂流入などが発生し、21路線34か所で、被害額が1億386万5千円となっております。

市全体の被害額は、合計6億6,051万7千円となっておりますが、今後の調査によりさらに増える可能性があります。

市では、このたびの大雨で被災した河川や市道、農地・農業用施設等の復旧を迅速に進めるため、復旧に要した機械リース代等を全額補助する市独自の「農業用施設災害緊急支援事業」を実施するほか、復旧に係る経費1億8,907万4千円を計上した一般会計補正予算（第4号）を本日専決処分しております。

また、「災害時における秋田県及び市町村相互の応援に関する協定」に基づき、甚大な被害を受けた五城目町及び秋田市へ、今月21日（金曜日）から8月9日（水曜日）までの20日間、家屋被害認定調査や災害廃棄物対応に7班体制で延べ97人の派遣を予定しております。

2. 秋田内陸線の利用促進について

秋田内陸線の利用促進を図るため、第2弾となります「伊勢堂岱遺跡へGO！キャンペーン」及び「夏の行楽シーズンイベント」等について、お知らせいたします。

「伊勢堂岱遺跡へGO！キャンペーン」については、第1弾が大変好評であったことから、このたび第2弾としまして、伊勢堂岱遺跡を内陸線で訪れた方に対して、帰りの片道運賃が無料となるキャンペーンを7月22日 土曜日から実施しております。

また、夏の行楽シーズンに合わせて、保護者と一緒に内陸線に乗車することで、市内小中学生分の運賃が無料で乗り放題となる「秋田内陸線夏のスマイルパス」を、7月22日 土曜日 から8月31日 木曜日までの期間、実施いたします。

期間中は「秋田内陸線アテンダント体験」「鉄道車両基地体験と森吉山ダム探検」「内陸線縁日」など、様々な企画が目白押しですので、この機会にお得なキャンペーンを利用して、子どもたちとの思い出作りをはじめ車窓からの田んぼアートや伊勢堂岱遺跡など沿線の魅力に触れていただければ幸いです。

3. 「平和首長会議原爆ポスター展」の開催について

戦争の悲惨さを知り被爆体験を次の世代に伝え、平和意識を高めることを目的に、8月1日 火曜日 から 8月15日 火曜日 まで、北秋田市民ふれあいプラザ チャレンジブースにて、「平和首長会議原爆ポスター展」を開催しますので、お知らせいたします。

市では、世界恒久平和の実現に向けて取組む「平和首長会議」に加盟しており、これまでも原爆が投下された8月6日と9日、終戦記念日の8月15日に市職員のほか来庁者の方々に協力を呼びかけ、平和祈念の黙祷をささげてまいりました。

今後も核兵器の廃絶を訴え、世界平和を願うため、市民の皆さんに被爆の実情をお伝えし、後世に記憶を継承する機会になればと思います。

4. 伊勢堂岱遺跡ジュニアボランティアガイドについて

8月5日 土曜日と6日 日曜日、また11日 金曜日 から 15日 火曜日
までのお盆期間中の計7日間、伊勢堂岱遺跡ジュニアボランティアガイド
を実施しますので、お知らせいたします。

ジュニアボランティアガイドは、小学生から高校生までの児童生徒が
遺跡の案内を行うもので、平成27年度から実施しておりますが、今年度
は、小学4年生から高校3年生までの36名が登録しており、4月から導
入しております展示鑑賞システムもガイドに利用いたします。

子どもたちが事前研修などで勉強した成果を披露する場でもあります
ので、ぜひ多くの皆さまに伊勢堂岱遺跡へ足を運んでいただきたいと思
います。

5. 「北秋田市 就職・移住相談会」の開催について

「北秋田市 就職・移住相談会」を8月12日 土曜日にイオンタウン鷹巣のイベントスペースを会場に開催いたしますので、お知らせいたします。

相談会は、市内の求人企業、ハローワーク鷹巣の担当者及び市職員が一堂に会し、本市での就職や求人情報に関する相談のほか、市外から本市へのUターンをサポートすることを目的として、帰省客が多数見込まれるお盆の時期に合わせて開催するものであります。

求人企業やハローワークの担当者と一度に話せる絶好の機会となっておりますので、転職や就職をお考えの方、高校生や大学生、お盆で帰省中の方など、ご興味がある方はどなたでもお気軽にご来場いただければと思います。

このほか、北秋田市へのUターン移住を考えている方には、移住に関する相談をはじめ支援制度などをご案内することとしております。

イベントの最新情報は市ホームページをご覧ください。移住・定住支援室（☎62-8002）まで、お気軽にお問い合わせください。

6. 「第 51 回合川まと火・第 42 回合川ふるさとまつり」について

毎年 8 月 14 日に開催されております「合川まと火」と「合川ふるさとまつり」が、今年も合川公民館前及び合川橋付近の堤防を会場に開催されますので、お知らせいたします。

「合川まと火」は、合川中学校の男子生徒が中心となり、合川地区の全戸から集めた「ダンボ」と呼ばれる布の玉を堤防に設置し、たいまつで火を灯すことで、先祖供養、無病息災、五穀豊穰などを祈るもので、今年も、合川小学校 5、6 年生の男子児童も参加する予定となっております。

「合川ふるさとまつり」は、合川地区最大のお祭りとして地域住民に親しまれており、合川中学校の女子生徒、合川小学校の女子児童、地元の団体による通り踊りや郷土芸能合川太鼓などのほか、屋台の出店を予定されております。

また、今年も、新たな試みとして、「合川まと火・合川ふるさとまつり俳句コンテスト」入賞者の発表や、「合川まと火・合川ふるさとまつりフォトコンテスト」も行われます。

ご家族、ご友人お誘い合わせの上、多くの皆様のご来場を心からお待ちしております。